

当院において内視鏡検査・治療を受けられた方へ 消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築 (多施設共同 前向き観察研究)への協力のお願い

当院は日本消化器内視鏡学会から、内視鏡診療の中心的役割を担う施設として「日本消化器内視鏡学会指導施設」指定されており、日々その役割を果たすべく全力で取り組んでおります。

このたび日本消化器内視鏡学会内に設けられた Japan Endoscopy Database(JED)Project 委員会が主導・企画した「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築(多施設共同 前向き観察研究)」に参加することとなりました。日本全国の消化器内視鏡検査および治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトです。このような内視鏡関連手技の全国規模の情報集積は初めてのこのころみであり、患者側だけでなく、医療を提供する側にも大きな利益をもたらすものと考えています。

この研究により皆様にとってより良い内視鏡診療を行うにあたって必要不可欠な情報成果が得られますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

○この調査研究は日本消化器内視鏡学会倫理委員会ならびに南大阪病院倫理委員会で審査され、承認を受けて行われます。

研究期間 2019年2月5日～2024年12月31日まで

対象調査期間 2019年2月5日～2022年12月(必要症例に達するまで)

○今回利用し、又は提供する情報の項目

検査日、年齢、性別、ASA Grade、抗血栓薬(使用状況ならびに中止、置換の有無などの詳細)、喫煙歴ならびに喫煙の有無、飲酒歴および飲酒状況、悪性腫瘍、家族歴、他臓器癌既往歴、ヘリコバクター・ピロリ感染状態、内視鏡検査の予定性、外来・入院、検査目的、治療目的、鎮痙剤使用状況、鎮静・鎮痛・麻酔に関する事項、内視鏡の挿入経路、使用スコープ情報、送気の種類、特殊観察法、観察範囲、手技開始・終了時間、手技中、手技後偶発症、30日以内の死亡の有無、実施医師名(医籍番号)、副実施医師名(医籍番号)、内視鏡看護師・技師名、腹部手術歴、生涯大腸内視鏡歴、造影範囲、挿管、胆管・膵管径、挿管難易度、胆管へのアプローチ方法、など

○この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。研究にあたっては、個人を同定できないように個人情報情報は削除したり関わりの無い記述等に置き換えたりして、使用します。また研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

○研究の実施体制(多施設共同研究)

統括責任者:日本消化器内視鏡学会 JED Project 委員会 委員長 田中 聖人(兼データ管理者)

日本消化器内視鏡学会 JED プロジェクト

この研究の対象となられる方で「ご自身の内視鏡検査・治療のデータを提供したくない」方は、遠慮なく担当医師までご連絡下さい。

なお、この研究に協力しないことによって、当院での診断・治療において不利益を被ることはありません。

【問い合わせ先】

社会医療法人景岳会 南大阪病院 消化器内科 福田 隆
〒559-0012 大阪市住之江区東加賀屋1丁目18-18
Tel: 06-6685-0221(代)